

カリキュラム・マップ(共通教育科目)

学習・教育目標	①【幅広い視野と教養】 一般社会常識として幅広い視野と教養をバランスよく身に付け、知性豊かな人間性や倫理を養成することができる。 ②【大学教育導入】 大学教育への導入を促し、学習・研究に必要な基礎的能力や知識が身につく。 ③【発展的思考・論理】 専門教育科目など高度な学問修得の基礎となる発展的な思考・論理能力を総合的に身につく。 ④【外国語運用】 グローバル化する社会に求められる実践的な外国語運用能力が身につく。 ⑤【情報処理】 進化するICT社会に必要な情報処理・リテラシー能力をバランスよく身に付けることができる。 ⑥【健康体力と身体運動】 生活習慣の改善と身体運動実践能力の習得により、心身ともに良好な健康状態と体力水準を保つことができる。
---------	--

区分	授業コード	科目名	科目区分	配当年次	授業の到達目標	学習・教育目標との関連 ◎=強く関連、○=関連、△=やや関連					
						①	②	③	④	⑤	⑥
英語	NWA01	Communicative English I	必修	1年	英語のスピーキング力を高め、英語で自然に意思疎通できるようにする。	◎	◎	○	◎		
	NWA02	Communicative English II	必修	1年	英語のスピーキング力を高め、英語で自然に意思疎通できるようにする。	◎	◎	○	◎		
	NWA03	Reading I	必修	1年	英語の読解力を高め、様々なジャンルの英文を素早く正確に読むための基本的な語彙・文法・スキルが身につく。	◎	◎	◎	◎		
	NWA04	Reading II	必修	1年	英語の読解力を高め、様々なジャンルの英文を素早く正確に読むための基本的な語彙・文法・スキルが身につく。	◎	◎	◎	◎		
	NWA05	Reading III	必修	2年	英語の読解力をさらに高め、様々なジャンルの英文を素早く正確に読むための語彙・文法・スキルが身につく。	◎	○	◎	◎		
	NWA06	Reading IV	必修	2年	英語の読解力をさらに高め、様々なジャンルの英文を素早く正確に読むための語彙・文法・スキルが身につく。	◎	○	◎	◎		
	NWA07	Practical English	必修	2年	英語の聴解力を高め、自分から発信できるような英語の運用力が身につく。	◎	○	○	◎		
	NWA08	TOEIC I	必修	2年	TOEIC形式の問題演習をとおして、英語で具体的な情報を聴き取ったり、概要や詳細な情報を正確に理解することができる。	◎	○	○	◎		
	NWA09	TOEIC II	選択	3年	TOEIC形式の問題演習をとおして、さらに英語の聴解力・読解力・運用力を向上できる。	◎	○	○	◎		
	NWA10	TOEIC III	選択	3年	TOEIC形式の問題演習をとおして、さらに英語の聴解力・読解力・運用力を向上できる。	◎	○	○	◎		
	NWA11	Current English I	選択	2年	新聞やニュース、インターネットなど、メディアの英語を読んだり聴いたりして、その概要や詳細、論点を理解することができる。	◎	○	◎	◎		
	NWA12	Current English II	選択	2年	新聞やニュース、インターネットなど、メディアの英語を読んだり聴いたりして、その概要や詳細、論点を理解することができる。	◎	○	◎	◎		
	NWA13	Writing I	選択	2年	英語の段落・ライティングの手法を身につけ、英語を英語母語話者の発想で書けるようになる。	◎	○	◎	◎		
	NWA14	Writing II	選択	2年	英語の段落・ライティングの手法を身につけ、英語を英語母語話者の発想で書けるようになる。	◎	○	◎	◎		
	NWA15	Advanced Reading I	選択	2年	より難易度の高い英文読解をとおして英文の読解力を高め、様々なジャンルに応じた英文の読み方ができるようになる。	◎	○	◎	◎		
	NWA16	Advanced Reading II	選択	2年	より難易度の高い英文読解をとおして英文の読解力を高め、様々なジャンルに応じた英文の読み方ができるようになる。	◎	○	◎	◎		
	NWA17	Communication Skills I	選択	2年	英語のスピーキング力をさらに高め、英語で効果的に意思疎通できるようにする。	◎	○	○	◎		
	NWA18	Communication Skills II	選択	2年	英語のスピーキング力をさらに高め、英語で効果的に意思疎通できるようにする。	◎	○	○	◎		
	NWA19	Communication Skills III	選択	3年	英語スピーキングの応用力を身につけ、英語で自然に意思疎通できるようにする。	◎	○	○	◎		
	NWA20	Communication Skills IV	選択	3年	英語スピーキングの応用力を身につけ、英語で自然に意思疎通できるようにする。	◎	○	○	◎		
	NWA21	English Seminar I	選択	3年	英語の原書講読や英語を用いたプレゼンテーションなど、より高度な英語学習をとおして、英語の読解力・聴解力・文法力・スピーキング力を向上できる。	◎	○	◎	◎		
	NWA22	English Seminar II	選択	3年	英語の原書講読や英語を用いたプレゼンテーションなど、より高度な英語学習をとおして、英語の読解力・聴解力・文法力・スピーキング力を向上できる。	◎	○	◎	◎		
	NWA23	English Seminar III	選択	4年	英語の原書講読や英語を用いたプレゼンテーションなど、より高度な英語学習をとおして、英語の読解力・聴解力・文法力・スピーキング力を向上できる。	◎	○	◎	◎		
	NWA24	English Seminar IV	選択	4年	英語の原書講読や英語を用いたプレゼンテーションなど、より高度な英語学習をとおして、英語の読解力・聴解力・文法力・スピーキング力を向上できる。	◎	○	◎	◎		

カリキュラム・マップ(共通教育科目)

学習・教育目標	①【幅広い視野と教養】 一般社会常識として幅広い視野と教養をバランスよく身に付け、知性豊かな人間性や倫理を養成することができる。 ②【大学教育導入】 大学教育への導入を促し、学習・研究に必要な基礎的能力や知識を身につけることができる。 ③【発展的思考・論理】 専門教育科目など高度な学問修得の基礎となる発展的な思考・論理能力を総合的に身につけることができる。 ④【外国語運用】 グローバル化する社会に求められる実践的な外国語運用能力を身につけることができる。 ⑤【情報処理】 進化するICT社会に必要な情報処理・リテラシー能力をバランスよく身につけることができる。 ⑥【健康体力と身体運動】 生活習慣の改善と身体運動実践能力の習得により、心身ともに良好な健康状態と体力水準を保つことができる。
----------------	---

区分	授業コード	科目名	科目区分	配当年次	授業の到達目標	学習・教育目標との関連 ◎=強く関連、○=関連、△=やや関連)					
						①	②	③	④	⑤	⑥
ドイツ語	NWB01	ドイツ語入門Ⅰ	必修	1年	正しい発音・アクセントでドイツ語文を読むことができる。また基本的な文法・語句を理解し、文の内容を理解・表現できる。	◎	○		○		
	NWB02	ドイツ語入門Ⅱ	必修	1年	正しい発音・アクセントでドイツ語文を読むことができる。また基本的な文法・語句を理解し、文の内容を理解・表現できる。	◎	○		○		
	NWB03	ドイツ語基礎Ⅰ	必修	1年	正しい発音・アクセントでドイツ語文を読むことができる。また基本的な文法・語句を理解し、文の内容を理解・表現できる。	◎	○		○		
	NWB04	ドイツ語基礎Ⅱ	必修	1年	正しい発音・アクセントでドイツ語文を読むことができる。また基本的な文法・語句を理解し、文の内容を理解・表現できる。	◎	○		○		
	NWB05	ドイツ語応用Ⅰ	選択	2年	初級を終えて次のステップに相応しい文法・読み・聞き取り・作文能力を習得する。またドイツで日常生活に役立つドイツ語能力を身につけることができる。	○			○	◎	
	NWB06	ドイツ語応用Ⅱ	選択	2年	初級を終えて次のステップに相応しい文法・読み・聞き取り・作文能力を習得する。またドイツで日常生活に役立つドイツ語能力を身につけることができる。	○			○	◎	
	NWB07	ドイツ語演習Ⅰ	選択	3年	基本的な文法や語彙を理解し、より深く外国語を理解・表現できる能力を身につけることができる。またその言語の背景にある文化についての理解を深めることができる。	○			○	◎	
	NWB08	ドイツ語演習Ⅱ	選択	3年	基本的な文法や語彙を理解し、より深く外国語を理解・表現できる能力を身につけることができる。またその言語の背景にある文化についての理解を深めることができる。	○			○	◎	
	NWB09	ドイツ語演習Ⅲ	選択	4年	基本的な文法や語彙を理解し、より深く外国語を理解・表現できる能力を身につけることができる。またその言語の背景にある文化についての理解を深めることができる。	○			○	◎	
	NWB10	ドイツ語演習Ⅳ	選択	4年	基本的な文法や語彙を理解し、より深く外国語を理解・表現できる能力を身につけることができる。またその言語の背景にある文化についての理解を深めることができる。	○			○	◎	
フランス語	NWC01	フランス語入門Ⅰ	必修	1年	フランス語の基本的な口語表現ができるようになる。	○	○		◎		
	NWC02	フランス語入門Ⅱ	必修	1年	フランス語の基本的な口語表現ができるようになる。	○	○		◎		
	NWC03	フランス語基礎Ⅰ	必修	1年	フランス語の基礎的な文法を理解することができる。	○	○		◎		
	NWC04	フランス語基礎Ⅱ	必修	1年	フランス語の基礎的な文法を理解することができる。	○	○		◎		
	NWC05	フランス語応用Ⅰ	選択	2年	フランス語で表現する能力をさらに身につけることができる。	○			○	◎	
	NWC06	フランス語応用Ⅱ	選択	2年	フランス語で表現する能力をさらに身につけることができる。	○			○	◎	
	NWC07	フランス語演習Ⅰ	選択	3年	フランス語の総合的な能力を身につけることができる。	○			○	◎	
	NWC08	フランス語演習Ⅱ	選択	3年	フランス語の総合的な能力を身につけることができる。	○			○	◎	
	NWC09	フランス語演習Ⅲ	選択	4年	フランス語の総合的な能力を身につけることができる。	○			○	◎	
	NWC10	フランス語演習Ⅳ	選択	4年	フランス語の総合的な能力を身につけることができる。	○			○	◎	

カリキュラム・マップ(共通教育科目)

学習・教育目標	①【幅広い視野と教養】 一般社会常識として幅広い視野と教養をバランスよく身に付け、知性豊かな人間性や倫理を養成することができる。 ②【大学教育導入】 大学教育への導入を促し、学習・研究に必要な基礎的能力や知識を身につけることができる。 ③【発展的思考・論理】 専門教育科目など高度な学問修得の基礎となる発展的な思考・論理能力を総合的に身につけることができる。 ④【外国語運用】 グローバル化する社会に求められる実践的な外国語運用能力を身につけることができる。 ⑤【情報処理】 進化するICT社会に必要な情報処理・リテラシー能力をバランスよく身につけることができる。 ⑥【健康体力と身体運動】 生活習慣の改善と身体運動実践能力の習得により、心身ともに良好な健康状態と体力水準を保つことができる。
----------------	---

区分	授業コード	科目名	科目区分	配当年次	授業の到達目標	学習・教育目標との関連 ◎＝強く関連、○＝関連、△＝やや関連					
						①	②	③	④	⑤	⑥
中国語	NWD01	中国語入門Ⅰ	必修	1年	正しく発音ができ、初歩的な会話ができる。	○	◎		○		
	NWD02	中国語入門Ⅱ	必修	1年	正しく発音ができ、簡単な日常会話ができる。	○	◎		○		
	NWD03	中国語基礎Ⅰ	必修	1年	初歩的な文法を身につけることができる。	○	◎		○		
	NWD04	中国語基礎Ⅱ	必修	1年	文法に基づいて、簡単な中国語の「読み・書き」ができる。	○	◎		○		
	NWD05	中国語応用Ⅰ	選択	2年	一年次で学習した内容を基礎に、聴く能力・話す能力および読解力を高めることができる。	○	○		◎		
	NWD06	中国語応用Ⅱ	選択	2年	一年次で学習した内容を基礎に、聴く能力・話す能力および読解力を更に高めることができる。	○	○		◎		
	NWD07	中国語演習Ⅰ	選択	3年	中国語への関心を高めることによって、総合的な中国語コミュニケーション能力の向上をめざす。	○			◎		
	NWD08	中国語演習Ⅱ	選択	3年	中国語への関心を高めることによって、総合的な中国語コミュニケーション能力の向上をめざす。	○			◎		
	NWD09	中国語演習Ⅲ	選択	4年	中国語への関心を高めることによって、総合的な中国語コミュニケーション能力の更なる向上をめざす。	○			◎		
	NWD10	中国語演習Ⅳ	選択	4年	中国語への関心を高めることによって、総合的な中国語コミュニケーション能力の更なる向上をめざす。	○			◎		
韓国・朝鮮語	NWE01	韓国・朝鮮語入門Ⅰ	必修	1年	ハングル文字の読み書き(挨拶用語、韓国語学史)ができる。	◎	○				
	NWE02	韓国・朝鮮語入門Ⅱ	必修	1年	名詞文・用言文の習得と会話への適用ができる。		◎		○		
	NWE03	韓国・朝鮮語基礎Ⅰ	必修	1年	ハングル文字、初歩文法を習得できる。	◎	○				
	NWE04	韓国・朝鮮語基礎Ⅱ	必修	1年	初歩文法を完成し、ハヨ体を中心とした「用言活用」が習得できる。		◎		○		
	NWE05	韓国・朝鮮語応用Ⅰ	選択	2年	基礎会話・読解練習を中心に、不規則用言が習得できる。			◎	○		
	NWE06	韓国・朝鮮語応用Ⅱ	選択	2年	基礎会話・読解練習を中心に、不規則用言が習得できる。また、中級文法の完成、検定試験挑戦もめざす。			◎	○		
	NWE07	韓国・朝鮮語演習Ⅰ	選択	3年	中級文法の会話・読解などへ適応することができる。		△	◎	○		
	NWE08	韓国・朝鮮語演習Ⅱ	選択	3年	中級文法の会話・読解などへ適応することができる。		△	◎	○		
	NWE09	韓国・朝鮮語演習Ⅲ	選択	4年	上級文法の学習と会話・読解などへ適応することができる。		△	◎	○		
	NWE10	韓国・朝鮮語演習Ⅳ	選択	4年	上級文法の学習と会話・読解などへ適応することができる。		△	◎	○		

カリキュラム・マップ(共通教育科目)

学習・教育目標	①【幅広い視野と教養】 一般社会常識として幅広い視野と教養をバランスよく身に付け、知性豊かな人間性や倫理を養成することができる。 ②【大学教育導入】 大学教育への導入を促し、学習・研究に必要な基礎的能力や知識を身につけることができる。 ③【発展的思考・論理】 専門教育科目など高度な学問修得の基礎となる発展的な思考・論理能力を総合的に身につけることができる。 ④【外国語運用】 グローバル化する社会に求められる実践的な外国語運用能力を身につけることができる。 ⑤【情報処理】 進化するICT社会に必要な情報処理・リテラシー能力をバランスよく身につけることができる。 ⑥【健康体力と身体運動】 生活習慣の改善と身体運動実践能力の習得により、心身ともに良好な健康状態と体力水準を保つことができる。
---------	---

区分	授業コード	科目名	科目区分	配当年次	授業の到達目標	学習・教育目標との関連 ◎=強く関連、○=関連、△=やや関連)					
						①	②	③	④	⑤	⑥
ロシア語	NWF01	ロシア語入門Ⅰ	必修	1年	文字を中心に、ロシア語文法の基礎を理解する。	◎	○		◎		
	NWF02	ロシア語入門Ⅱ	必修	1年	文字を中心に、ロシア語文法の基礎を理解する。	◎	○		◎		
	NWF03	ロシア語基礎Ⅰ	必修	1年	発音を中心に、初級会話表現を覚える。	○	○		◎		
	NWF04	ロシア語基礎Ⅱ	必修	1年	発音を中心に、初級会話表現を覚える。	○	○		◎		
	NWF05	ロシア語応用Ⅰ	選択	2年	文法表と辞書の使い方を習得する。	◎	○		◎		
	NWF06	ロシア語応用Ⅱ	選択	2年	文法表と辞書の使い方を習得する。	◎	○		◎		
	NWF07	ロシア語演習Ⅰ	選択	3年	ロシア語独自の発想を学び、自分についてロシア語で話すことができるようになる。	○	○		◎		
	NWF08	ロシア語演習Ⅱ	選択	3年	ロシア語独自の発想を学び、自分についてロシア語で話すことができるようになる。	○	○		◎		
	NWF09	ロシア語演習Ⅲ	選択	4年	中級以上のロシア語会話能力を習得する。	○	○		◎		
	NWF10	ロシア語演習Ⅳ	選択	4年	中級以上のロシア語会話能力を習得する。	○	○		◎		
タイ語	NWG01	タイ語入門Ⅰ	必修	1年	タイ語文法の基礎を理解する。	◎	◎		◎		
	NWG02	タイ語入門Ⅱ	必修	1年	タイ語文法の基礎を理解する。	○	○		◎		
	NWG03	タイ語基礎Ⅰ	必修	1年	文字を中心に、タイ語の基礎を理解する。	◎	◎		◎		
	NWG04	タイ語基礎Ⅱ	必修	1年	文字を中心に、タイ語の基礎を理解する。	○	○		◎		
	NWG05	タイ語応用Ⅰ	選択	2年	タイ語文法を理解し、応用できるようになる。			○	◎		
	NWG06	タイ語応用Ⅱ	選択	2年	タイ語文法を理解し、応用できるようになる。			○	◎		
	NWG07	タイ語演習Ⅰ	選択	3年	タイ語の読解に慣れ親しむ。			○	◎		
	NWG08	タイ語演習Ⅱ	選択	3年	タイ語の読解に慣れ親しむ。			○	◎		
	NWG09	タイ語演習Ⅲ	選択	4年	タイ語の読解に慣れ親しむ。			○	◎		
	NWG10	タイ語演習Ⅳ	選択	4年	タイ語の読解に慣れ親しむ。			○	◎		

カリキュラム・マップ(共通教育科目)

学習・教育目標	①【幅広い視野と教養】 一般社会常識として幅広い視野と教養をバランスよく身に付け、知性豊かな人間性や倫理を養成することができる。 ②【大学教育導入】 大学教育への導入を促し、学習・研究に必要な基礎的能力や知識を身につけることができる。 ③【発展的思考・論理】 専門教育科目など高度な学問修得の基礎となる発展的な思考・論理能力を総合的に身につけることができる。 ④【外国語運用】 グローバル化する社会に求められる実践的な外国語運用能力を身につけることができる。 ⑤【情報処理】 進化するICT社会に必要な情報処理・リテラシー能力をバランスよく身につけることができる。 ⑥【健康体力と身体運動】 生活習慣の改善と身体運動実践能力の習得により、心身ともに良好な健康状態と体力水準を保つことができる。
----------------	---

区分	授業コード	科目名	科目区分	配当年次	授業の到達目標	学習・教育目標との関連 ◎=強く関連、○=関連、△=やや関連					
						①	②	③	④	⑤	⑥
日本語	NWH01	日本語Ⅰ	必修	1年	大学の授業を受講するのに必要な、入門レベルのアカデミック・スキルを身につける。	○	◎		◎		
	NWH02	日本語Ⅱ	必修	1年	大学の授業を受講するのに必要な、入門レベルのアカデミック・スキルを身につける。	○	◎		◎		
	NWH03	日本語Ⅲ	必修	1年	大学の授業を受講するのに必要な、論理的な表現力を身につける。	○	◎		◎		
	NWH04	日本語Ⅳ	必修	1年	大学の授業を受講するのに必要な、論理的な表現力を身につける。	○	◎		◎		
	NWH05	日本語Ⅴ	必修	2年	文章の内容を正確に理解して要約や意見を述べる力を身につける。		○	○	◎		
	NWH06	日本語Ⅵ	必修	2年	文章の内容を正確に理解し、関連した情報を収集しまとめる力を身につける。		○	○	◎		
	NWH07	日本語Ⅶ	必修	2年	発表や討論等を通じて、総合的な日本語運用能力を身につける。		○	○	◎		
	NWH08	日本語Ⅷ	必修	2年	資料を引用して論拠を示すレポートを作成し、総合的な日本語運用能力を身につける。		○	○	◎		
	NWH09	専門日本語Ⅰ	選択	3年	論理的な文章を構成し、聞き手を意識した発表を行う能力を身につける。	○		◎	◎		
	NWH10	専門日本語Ⅱ	選択	3年	自分で発見した問題について客観的な資料に基づいて論文を作成し、自分の主張を効果的に伝えられる能力を身につける。	○		◎	◎		
	NWH11	ビジネス日本語Ⅰ	選択	3年	就職活動に関連する場面での対人関係を考慮した会話能力を身につける。	○			◎		
	NWH12	ビジネス日本語Ⅱ	選択	3年	ビジネス場面での対人関係と状況を考慮した会話能力を身につける。	○			◎		
	NWH13	日本事情Ⅰ	選択	1年	日本社会や日本人への理解を深めることができる。	◎	○		○		
	NWH14	日本事情Ⅱ	選択	1年	日本社会や日本人への理解を深めることができる。	◎	○		○		

カリキュラム・マップ(共通教育科目)

学習・教育目標	①【幅広い視野と教養】 一般社会常識として幅広い視野と教養をバランスよく身に付け、知性豊かな人間性や倫理を養成することができる。 ②【大学教育導入】 大学教育への導入を促し、学習・研究に必要な基礎的能力や知識が身につく。 ③【発展的思考・論理】 専門教育科目など高度な学問修得の基礎となる発展的思考・論理能力を総合的に身につく。 ④【外国語運用】 グローバル化する社会に求められる実践的な外国語運用能力が身につく。 ⑤【情報処理】 進化するICT社会に必要な情報処理・リテラシー能力をバランスよく身につけることができる。 ⑥【健康体力と身体運動】 生活習慣の改善と身体運動実践能力の習得により、心身ともに良好な健康状態と体力水準を保つことができる。
---------	---

区分	授業コード	科目名	科目区分	配当年次	授業の到達目標	学習・教育目標との関連 ◎=強く関連、○=関連、△=やや関連					
						①	②	③	④	⑤	⑥
数理・情報	NWK01	数理科学	選択	1年	数学のテーマを通じて論理的思考を体得し、思考の過程を数式を用いて表現できるようになる。	○	◎				
	NWK02	確率の基礎	選択	1年	不確実な事象や確率の意味を理解し、基本的な確率計算ができるようになる。	○	◎				
	NWK03	確率の応用	選択	1年	試行回数を増やした時の偶然変動(大数の法則や中心極限定理)が理解できる。	○		◎			
	NWK04	統計の基礎	選択	1年	数値データの基本的な統計処理技術が身に付き、処理結果の解釈ができる。	○	◎				
	NWK05	統計の応用	選択	1年	母平均などの推定と検定を行うことができる。	○		◎			
	NWK06	プレゼンテーション技術	選択	1年	効果的なプレゼンテーションを行うための基礎知識と技術が身につく。		○			◎	
	NWK07	マルチメディア表現法	選択	1年	マルチメディア作品を制作するための基礎知識と技術が身につく。	○				◎	
	NWK08	情報倫理	選択	1年	ネットワーク社会を生きるために必要な倫理、及びその基礎理論・知識が身につく。	◎	○				
	NWK09	社会データ分析入門	選択	1年	実社会で活かせるデータ分析を行うための基礎知識と技術が身につく。		◎			○	
	NWK10	情報の科学	選択	1年	デジタルデータの分析や編集を行うための基礎知識と技術が身につく。	○				◎	
	NWK11	コンピュータ科学の基礎	選択	1年	コンピュータ及びこれを利用するシステムに関する基礎理論と知識が身につく。	○				◎	
	NWK12	プログラミング	選択	1年	プログラムの基本的な構造を理解し、目的に合わせたコードを実装できるようになる。		○			◎	
	NWK13	情報リテラシー・入門	選択	1年	学生生活や学習を効果的に進めるための基本的な情報リテラシーが身につく。		○			◎	
	NWK14	情報リテラシー・応用	選択	1年	論文作成などに活用できる総合的な情報リテラシーが身につく。		○			◎	
自然	NWK21	科学と社会	選択	1年	自然科学と社会との関係についての理解が深まる。	◎	△	◎			
	NWK22	宇宙	選択	1年	太陽系と銀河系のしくみや、宇宙の誕生と発展に関する基礎的な知識が身につく。	◎	△	◎			
	NWK23	地球	選択	1年	地球の成り立ちについての基礎的な知識が身につく。	◎	△	◎			
	NWK24	物質科学	選択	1年	身近な物質を有機化学的な視点で捉えられるようになるための基礎的な知識・考え方を習得する。	◎	△	◎			
	NWK25	資源・エネルギー	選択	1年	物質資源・エネルギー資源についての科学的な理解が深まる。	◎	△	◎			
	NWK26	環境の科学	選択	1年	地球温暖化のメカニズムを理解し、今後の地球環境を自ら考える力を身につける。	◎	△	◎			
	NWK27	環境と都市	選択	1年	災害の発生メカニズムを理解し、災害と都市の関係を理解することができる。	◎	△	◎			
	NWK28	生命の科学	選択	1年	生物の体内構造や生理メカニズムを分子レベルで理解するための基礎的な知識・考え方を習得する。	◎	△	◎			
	NWK29	生物コミュニケーション	選択	1年	ヒトを含めた生物のコミュニケーションの進化と多様性についての基礎的な知識が身につく。	◎	△	◎			
	NWK30	生態学	選択	1年	生き物の系統の重要性と、生き物が示すさまざまなパターンの意味を理解する視点を獲得することを目標とする。	◎	△	◎			

カリキュラム・マップ(共通教育科目)

学習・教育目標	①【幅広い視野と教養】 一般社会常識として幅広い視野と教養をバランスよく身に付け、知性豊かな人間性や倫理を養成することができる。 ②【大学教育導入】 大学教育への導入を促し、学習・研究に必要な基礎的能力や知識が身につく。 ③【発展的思考・論理】 専門教育科目など高度な学問修得の基礎となる発展的な思考・論理能力を総合的に身につく。 ④【外国語運用】 グローバル化する社会に求められる実践的な外国語運用能力が身につく。 ⑤【情報処理】 進化するICT社会に必要な情報処理・リテラシー能力をバランスよく身につけることができる。 ⑥【健康体力と身体運動】 生活習慣の改善と身体運動実践能力の習得により、心身ともに良好な健康状態と体力水準を保つことができる。
---------	--

区分	授業コード	科目名	科目区分	配当年次	授業の到達目標	学習・教育目標との関連 ◎=強く関連、○=関連、△=やや関連					
						①	②	③	④	⑤	⑥
	NWK31	健康と運動の科学	選択	1年	正しい運動実践による体力・健康づくりを実践できる力が身につく。	○	△				◎
	NWK32	健康と栄養	選択	1年	科学的な根拠のある健康栄養情報を評価して判断することや自分自身の食事の栄養調査を実施して食生活における栄養摂取を考え改善することができる。	○	△	○			◎
	NWK33	スポーツの科学	選択	1年	さまざまなスポーツを科学的な視点から分析することができる。スポーツを『みる立場』から考えられることができる。	○	△				◎
社会	NWK41	憲法とくらし	選択	1年	憲法の原理原則に照らして現実社会のさまざまな人権問題・憲法問題を考えていけるようになる。	◎	△	○			
	NWK42	法とくらし	選択	1年	法学学の基礎的な知識が身につく。	◎	△	○			
	NWK43	政治とくらし	選択	1年	政治学における基本的な知識(制度、歴史、学説、理論)が身につく。	◎	△	○			
	NWK44	市場経済とくらし	選択	1年	グローバルイゼーションという重要な社会経済現象の内容を広く深く理解できるようになる。	◎	△	○			
	NWK45	国際社会と政治	選択	1年	国際政治学における基礎概念を習得し、日本と東アジアの歴史的今日的課題を考えるための知識と視点を獲得する。	◎	△	○			
	NWK46	情報と社会	選択	1年	広義の意味での情報リテラシーが身につく。	◎	△	○			
	NWK47	社会科学入門	選択	1年	働いて得た収入や学んで得た情報を、他社と共に社会を作ることにいかせる人が社会人であり、その理由をともに学び活かすことができる。	◎	△	○			
	NWK48	社会科学応用	選択	1年	災害や事故に直面した時、どのように互いを支え、協力し、人間らしい暮らしを取り戻していけるのか、震災復興の現段階に学ぶことで理解を深めることができる。	◎	△	○			
	NWK49	社会学	選択	1年	今日の社会の基本的問題を多角的に考えることができるようになる。	◎	△	○			
	NWK50	現代コミュニティ論	選択	1年	コミュニティの生かし方、関わり方、作り方を理解できるようになる。	◎	△	○			
	NWK51	現代社会論	選択	1年	現代社会における諸問題を多方面から考えられる視点を獲得することができる。	◎	△	○			
	NWK52	国際社会とNGO	選択	1年	NGOとは何か、どういった活動を展開してきた、しているのか。また、その将来像と自分自身との関係について分析できるようになる。	◎	△	○			
	NWK53	現代社会とメディア	選択	1年	メディアの政治的役割に対する分析力を修得することができる。	◎	△	○			
	NWK54	社会思想史	選択	1年	現在の議会、そして法律とに、西欧に由来する普遍的な政治的叡智が凝縮されていることを認識することができる。	◎	△	○			
	NWK55	日本史	選択	1年	高校までに習った日本史の概念を一度解体して先入観を取り除き、この授業を通して自分なりの歴史観を再構築する。	◎	△	○			
	NWK56	歴史学	選択	1年	世界史学の基礎的な学力を養成することを目標とする。	◎	△	○			
	NWK57	東アジア近代史	選択	1年	中国、朝鮮、日本の東アジア近代の歴史を学ぶことによって、今につながる歴史問題の淵源を正しく認識できるようになる。	◎	△	○			
	NWK58	アジア地誌	選択	1年	広く、アジア社会の実態を理解できるようになる。	◎	△	○			
	NWK59	国際事情	選択	1年	長い20世紀と短い20世紀の理解、特に戦間期の理解を深めることができる。	◎	△	○			
	NWK60	地理学通論	選択	1年	地理学的基本知識が身につく。	◎	△	○			
NWK61	地誌学	選択	1年	地誌学的な観点から、社会を見る目を養うことができる。	◎	△	○				

カリキュラム・マップ(共通教育科目)

学習・教育目標	①【幅広い視野と教養】 一般社会常識として幅広い視野と教養をバランスよく身に付け、知性豊かな人間性や倫理を養成することができる。 ②【大学教育導入】 大学教育への導入を促し、学習・研究に必要な基礎的能力や知識が身につく。 ③【発展的思考・論理】 専門教育科目など高度な学問修得の基礎となる発展的思考・論理能力を総合的に身につく。 ④【外国語運用】 グローバル化する社会に求められる実践的な外国語運用能力が身につく。 ⑤【情報処理】 進化するICT社会に必要な情報処理・リテラシー能力をバランスよく身につけることができる。 ⑥【健康体力と身体運動】 生活習慣の改善と身体運動実践能力の習得により、心身ともに良好な健康状態と体力水準を保つことができる。
----------------	---

区分	授業コード	科目名	科目区分	配当年次	授業の到達目標	学習・教育目標との関連 ◎=強く関連、○=関連、△=やや関連					
						①	②	③	④	⑤	⑥
人文	NWK71	哲学	選択	1年	哲学の基礎知識が身につく。	◎	△	○			
	NWK72	現代の思想	選択	1年	システム論的発想力が身につく。	◎	△	○			
	NWK73	言語と人間	選択	1年	言葉と人間の関わりの課題や研究を通じ、問題発見と解決のためのプロセスが身につく。	◎	△	○			
	NWK74	民族と文化	選択	1年	ヒトと「文明」の発生、変化に関する最新の研究情報を学び、論理的に考える力が身につく。	◎	△	○			
	NWK75	民族と国家	選択	1年	人間社会の多様性や国際社会を理解するための基礎的な教養が身につく。	◎	△	○			
	NWK76	社会と宗教	選択	1年	宗教の性格と社会の有様との関連を理解し、主体的に宗教について考えるための基礎知識および方法を習得することができる。	◎	△	○			
	NWK77	心理学	選択	1年	心理学に関する基礎的な知識と、科学的な思考を修得することができる。	◎	△	○			
	NWK78	異文化コミュニケーション	選択	1年	身の回りの諸問題に関心を持ち、他者に配慮する意識を持つことができるようになる。	◎	△	○			
	NWK79	倫理学通論	選択	1年	カント哲学の基本を理解することができる。	◎	△	○			
	NWK80	文学と人間(東洋)	選択	1年	社会生活をするうえで必要な教養および心豊かに生きていく力が身につく。	◎	△	○			
	NWK81	文学と人間(西洋)	選択	1年	文芸理論、文学解釈を通して、ものごとを複眼的な視点から検討する力が身につく。	◎	△	○			
	NWK82	美術と人間	選択	1年	対象について基本的な知識を持ち、正しく理解することができる。	◎	△	○			
	NWK83	映画と人間	選択	1年	中国などの東アジア映画作品の特徴をつかみ、社会的背景を理解する。	◎	△	○			
	NWK84	音楽と人間	選択	1年	音楽と人間の関わりを通じ、19世紀ヨーロッパ市民社会と国民国家の形成を理解する。	◎	△	○			
	NWK85	演劇と人間	選択	1年	演劇の世界を理解することができる。	◎	△	○			
総合	NWL01	総合科目	選択	1年	様々なテーマを専門的視野から考察することで、総合的思考能力が身につく。	○	△	◎			
	NWL51	総合演習Ⅰ	選択	2年	現代的諸問題や市民的教養としての諸テーマの考察を通じ、論理的思考能力やプレゼンテーション能力が身につく。	○	△	◎			
	NWL52	総合演習Ⅱ	選択	2年	現代的諸問題や市民的教養としての諸テーマの考察を通じ、論理的思考能力やプレゼンテーション能力が身につく。	○	△	◎			
	NWL53	総合演習Ⅲ	選択	3年	現代的諸問題や市民的教養としての諸テーマの考察を通じ、論理的思考能力やプレゼンテーション能力が身につく。	○	△	◎			
	NWL54	総合演習Ⅳ	選択	3年	現代的諸問題や市民的教養としての諸テーマの考察を通じ、論理的思考能力やプレゼンテーション能力が身につく。	○	△	◎			

カリキュラム・マップ(共通教育科目)

学習・教育目標	①【幅広い視野と教養】 一般社会常識として幅広い視野と教養をバランスよく身に付け、知性豊かな人間性や倫理を養成することができる。 ②【大学教育導入】 大学教育への導入を促し、学習・研究に必要な基礎的能力や知識を身に付けることができる。 ③【発展的思考・論理】 専門教育科目など高度な学問修得の基礎となる発展的思考・論理能力を総合的に身に付けることができる。 ④【外国語運用】 グローバル化する社会に求められる実践的な外国語運用能力を身に付けることができる。 ⑤【情報処理】 進化するICT社会に必要な情報処理・リテラシー能力をバランスよく身に付けることができる。 ⑥【健康体力と身体運動】 生活習慣の改善と身体運動実践能力の習得により、心身ともに良好な健康状態と体力水準を保つことができる。
----------------	--

区分	授業コード	科目名	科目区分	配当年次	授業の到達目標	学習・教育目標との関連 ◎=強く関連、○=関連、△=やや関連)					
						①	②	③	④	⑤	⑥
体育	NWM01	スポーツ・健康演習	必修	1年	生活習慣病予防のための基礎知識と生涯スポーツの正しい運動実践能力が身につく。	○	○				◎
	NWM02	スポーツ実技 I	選択	2年	スポーツ実践の基礎的な技能から応用的な技能が身につく。	○					◎
	NWM03	スポーツ実技 II	選択	2年	スポーツ実践の基礎的な技能から応用的な技能が身につく。	○					◎

カリキュラム・マップ(経済学部)

学習・教育目標	① 経済学の基本的な概念や基礎理論を理解することができる ② 統計の基礎を理解し、経済データを適切に処理することができる ③ 国内経済やグローバル経済の諸問題を分析し、適切な経済政策について理解できる ④ 経済の歴史や制度を理解することができる ⑤ 学際的、国際的な知識、教養を身につけ、多角的な視点と表現力を養うことができる ⑥ 課題を発見し、他者とのコミュニケーションをはかりながら、問題解決能力を身につけることができる
---------	---

科目コード	科目名	科目区分	配当年次	授業の到達目標	学習・教育目標との関連 ◎=強く関連、○=関連、△=やや関連)					
					① 経済学の基本的な概念や基礎理論を理解することができる	② 統計の基礎を理解し、経済データを適切に処理することができる	③ 国内経済やグローバル経済の諸問題を分析し、適切な経済政策について理解できる	④ 経済の歴史や制度を理解することができる	⑤ 学際的、国際的な知識、教養を身につけ、多角的な視点と表現力を養うことができる	⑥ 課題を発見し、他者とのコミュニケーションをはかりながら、問題解決能力を身につけることができる
EEA01	経済学への招待	必修	1年	「経済学とは何か」、「経済学を使って何が出来るか」ということを修得する。	○	○	○	○	○	
EEA02	学習法	必修	1年	大学に必要な学修態度と主体的な学修習慣を身につけることができる。	○				○	◎
EEB01	マクロ経済学	選択	1年	経済学のマクロ分析の基本的な考え方を修得することができる。	◎		○	△		
EEB02	ミクロ経済学	選択	1年	経済学のミクロ分析の基本的な考え方を修得することができる。	◎		○	△		
EEB03	経済原論入門	選択	1年	金融、生産、雇用など現代経済のしくみを学び、経済を分析する視点や基礎力を身につける。	○		○	○		
EEB04	統計学	選択	1年	記述統計と図表による分析方法を修得し、経済統計分析へ応用することができる。	△	◎				
EEC01	金融論	選択	2年	日本の金融事情、金融政策についての理解が深まり、基礎的な金融理論も修得することができる。	○	△	◎	○		
EEC02	財政学	選択	2年	わが国財政の状況、市場経済社会で財政にどのような機能・役割が求められるかを理解する。	△	△	◎	△		
EEC03	経済政策	選択	2年	経済政策の意義とその効果を理解することができる。	○	△	◎	○		
EEC04	日本経済論	選択	2年	日本経済に関する基礎知識を修得し、経済に関する新聞記事が読めるようになる。	○	○	◎	◎	○	
EEC05	国際経済学	選択	2年	国際経済・国際経済学に関する知識、基礎的な考え方や理論を修得し、それらに関わる経済現象が理論的に説明できるようになる。	○	△	◎	△		
EEC06	経済史概論Ⅰ(日本)	選択	2年	日本経済史の基礎的事項について身に付けることができる。	△		○	◎	○	
EEC07	経済史概論Ⅱ(西洋)	選択	2年	歴史の常識的な知識を理解することができる。				◎	○	△
EEC08	経済原論	選択	2年	マルクス経済学の基礎理論を修得し、現代経済のしくみや流れを理解できる。	◎		○	○		
EEC09	数理統計学	選択	2年	推測統計(推定・仮説検定)の基本概念を理解することができる。		◎				
EED01	中級マクロ経済学	選択	2年	マクロ経済学の基礎理論を修得することができる。	◎		○	△		
EED02	中級ミクロ経済学	選択	2年	ミクロ経済学の基礎理論を修得することができる。	◎		○	△		
EED03	経済数学(代数)	選択	1年	行列の概念を理解し、行列を経済線形モデルに応用できる。	◎					
EED04	経済数学(微積)	選択	1年	微分概念を理解し、基本的な関数の微分をおこなうことができる。	◎					
EED05	経済データ分析	選択	2年	データの推移や統計的推測を利用して、経済理論を理解することができる。	○	◎		○		○
EED19	計量経済学	選択	2年	統計的推測や仮説検定に関する理論的な解釈及びそれらと経済理論との関係性について理解することができる。	○	◎				
EED20	経済統計論	選択	2年	経済学で用いる統計について、その作成過程や見方を身につける。	△	◎	○			
EED09	経済予測入門	選択	3年	経済の現状を理解した上で、先行きを見通す能力を身につける。	○	○	◎			
EED10	公共経済学	選択	2年	ミクロ経済学を政策に応用できることを目標とする。	◎		◎	○		
EED11	産業組織論	選択	2年	企業の市場支配力や企業戦略などについて理解することができる。	○		○			
EED12	貨幣信用論	選択	3年	貨幣の理論や制度を学び、金融危機などの現代経済の問題を考察できる。	○		◎	○		
EED13	経済学史Ⅰ	選択	2年	経済学の理論と思想の歴史を学び、その現在の意味を理解することができる。	○		△	◎		
EED14	経済学史Ⅱ	選択	2年	経済学の理論と思想の歴史を学び、その現在の意味を理解することができる。	○		△	◎		
EED15	資本主義経済論Ⅰ	選択	3年	マルクス経済学の方法や理論を修得し、現代経済にあてはまる法則を理解できる。	◎		○	○		
EED16	資本主義経済論Ⅱ	選択	3年	マルクス経済学の理論を修得し、競争や信用、景気循環のしくみを理解できる。	◎		○	○		
EED17	経済学特殊講義A	選択	2年	常設の科目では扱わない諸問題について知ることができる。	担当者に依存					
EED18	経済学特殊講義B	選択	2年	常設の科目では扱わない諸問題について知ることができる。	担当者に依存					

カリキュラム・マップ(経済学部)

学習・教育目標	① 経済学の基本的な概念や基礎理論を理解することができる ② 統計の基礎を理解し、経済データを適切に処理することができる ③ 国内経済やグローバル経済の諸問題を分析し、適切な経済政策について理解できる ④ 経済の歴史や制度を理解することができる ⑤ 学際的、国際的な知識、教養を身につけ、多角的な視点と表現力を養うことができる ⑥ 課題を発見し、他者とのコミュニケーションをはかりながら、問題解決能力を身につけることができる
---------	---

科目コード	科目名	科目区分	配当年次	授業の到達目標	学習・教育目標との関連 ◎＝強く関連、○＝関連、△＝やや関連					
					① 経済学の基本的な概念や 基礎理論を理解することが できる	② 統計の基礎を理解し、経済 データを適切に処理するこ とができる	③ 国内経済やグローバル経 済の諸問題を分析し、適切 な経済政策について理解で きる	④ 経済の歴史や制度を理解 することができる	⑤ 学際的、国際的な知識、教 養を身につけ、多角的な視 点と表現力を養うことがで きる	⑥ 課題を発見し、他者とのコ ミュニケーションをはかりな がら、問題解決能力を身に つけることができる
EEE01	労働経済論	選択	2年	様々な労働問題について、労働需要と労働供給の観点から考えられるようになる。	○	○	◎			
EEE02	社会保障論	選択	2年	1) 日本の社会保障制度の現状を知ること。 2) 社会保障制度の課題について多面的な見方を体得すること。 3) 社会保障制度の課題を自身の視点で分析できるようになること。	△	△	◎	◎		
EEE03	環境経済学	選択	2年	環境対策への経済学アプローチを理解する。	○	△	◎	△	○	○
EEE04	環境・エネルギー政策論	選択	3年	環境・エネルギー政策の現実と理論を知る。	△	△	◎	△	○	○
EEE05	非営利経済論	選択	3年	経済と社会に関する営利と非営利の側面の理解。	△	△	◎	△	○	○
EEE06	社会政策	選択	2年	1) 日本の社会保障制度の成り立ちと現状を知ること。 2) 社会福祉制度の課題について多面的な見方を体得すること。 3) 社会福祉制度の課題を自身の視点で分析できるようになること。	△	△	◎	◎		
EEE07	産業政策論	選択	2年	産業間の資源配分のあり方を通して、特定産業の保護、育成策を理解することができる。			○	○	○	
EEE08	社会思想史Ⅰ	選択	3年	社会や経済についての多様な思想を学び、その現在の意味を理解することができる。	△		○	◎		
EEE09	社会思想史Ⅱ	選択	3年	社会や経済についての多様な思想を学び、その現在の意味を理解することができる。	△		○	◎		
EEE10	日本経済史Ⅰ	選択	2年	日本経済の歴史的な展開について知ることができる(江戸時代～明治中期)。	△		○	◎	○	
EEE11	日本経済史Ⅱ	選択	2年	日本経済の歴史的な展開について知ることができる(明治後期～戦後復興期)。	△		○	◎	○	
EEE12	西洋経済史Ⅰ	選択	3年	社会科学的な思考を身につけることができる。				◎	○	△
EEE13	西洋経済史Ⅱ	選択	3年	社会科学的な思考を身につけることができる。				◎	○	△
EEE14	近代中国経済史	選択	2年	古代から辛亥革命に至る中国経済史の流れを知る。				◎	○	
EEE15	中国根拠地経済史	選択	2年	国民革命から新中国の成立に至る中国近現代史を中共の根拠地経済の発展に即して理解する。				◎	○	
EEE16	歴史・政策特殊講義	選択	2年	常設の科目では扱わない諸問題について知ることができる。	担当者に依存					
EEE17	公共政策特殊講義	選択	2年	常設の科目では扱わない諸問題について知ることができる。	担当者に依存					
EEF01	金融市場論	選択	2年	金融市場の仕組みや機能について知ることができる。	○	△	◎	○		
EEF02	地域経済論	選択	2年	輸出型地場産業・産地の空洞化の進行、地方進出企業・支店の撤退など、地域に特有の諸問題を理解することができる。			○	○		
EEF03	地方財政学	選択	2年	わが国地方財政の状況、同財政がどうあるべきかを理解する。	△	△	◎	△		
EEF04	地域政策論	選択	2年	地域づくりにはどのような視点が必要で、どのような政策が有効であるかなどを理解することができる。			○	○		
EEF05	経済地理	選択	3年	経済システムの空間的編成を探究することによって、なぜある産業がそこに立地しているのかなどについて理解することができる。	△		○	○		
EEF06	都市経済論	選択	3年	都市の形成メカニズムと諸問題を理解することができる。	○	○	◎	○		
EEF07	ネットワーク経済論	選択	3年	情報ネットワークと経済活動との結びつきに関する基礎的な知識が身につく。	△		◎		○	
EEF08	流通経済論	選択	3年	流通のしくみや理論を修得し、現代の流通業態やシステムを理解できる。	○		○			
EEF09	観光	選択	2年	観光と観光産業について、概説的な理解が得られるようになる。			○	○	○	
EEF10	中小企業論	選択	2年	中小企業の問題性と発展性を知り国民経済に果たす役割等の理解を深めることができる。	△	○	◎	○	△	△
EEF11	地場産業論	選択	2年	地域経済に果たす経済循環と産業集積の意義と役割について理解を深めることができる。	△	○	◎	○	△	△
EEF12	農業経済論	選択	3年	食料自給率の低下や農業従事者の高齢化など、日本の農業が抱える諸問題を理解することができる。			○	○	○	
EEF13	日本経済特殊講義A	選択	2年	常設の科目では扱わない諸問題について知ることができる。	担当者に依存					
EEF14	日本経済特殊講義B	選択	2年	常設の科目では扱わない諸問題について知ることができる。	担当者に依存					

カリキュラム・マップ(経済学部)

学習・教育目標	① 経済学の基本的な概念や基礎理論を理解することができる ② 統計の基礎を理解し、経済データを適切に処理することができる ③ 国内経済やグローバル経済の諸問題を分析し、適切な経済政策について理解できる ④ 経済の歴史や制度を理解することができる ⑤ 学際的、国際的な知識、教養を身につけ、多角的な視点と表現力を養うことができる ⑥ 課題を発見し、他者とのコミュニケーションをはかりながら、問題解決能力を身につけることができる
---------	---

科目コード	科目名	科目区分	配当年次	授業の到達目標	学習・教育目標との関連 ◎=強く関連、○=関連、△=やや関連					
					① 経済学の基本的な概念や 基礎理論を理解することが できる	② 統計の基礎を理解し、経済 データを適切に処理するこ とができる	③ 国内経済やグローバル経 済の諸問題を分析し、適切 な経済政策について理解で きる	④ 経済の歴史や制度を理解 することができる	⑤ 学際的、国際的な知識、教 養を身につけ、多角的な視 点と表現力を養うことがで きる	⑥ 課題を発見し、他者とのコ ミュニケーションをはかりな がら、問題解決能力を身に つけることができる
EEG01	国際経済政策	選択	2年	国際経済政策に関する基礎理論を修得し、各国の貿易政策の意義と問題を理解することができる。	○		◎	○		
EEG02	国際金融論	選択	2年	国際金融の理論、制度、歴史について基礎的な理解が得られるようになる。	○	△	◎	○		
EEG19	国際金融市場論	選択	2年	国際金融市場に関する知識、基礎的な考え方や理論を修得し、それらに関わる経済現象が理論的に説明できるようになる。	○	△	◎	△		
EEG03	国際政治経済学	選択	2年	国際政治経済学に関する基礎知識・用語の修得のみならず、今後の国際政治経済について自分の意見を明確に述べる事ができるようになる。	○	△	◎	△	○	◎
EEG04	多国籍企業論	選択	2年	グローバル企業の理論・戦略・課題について知ることができる。			◎	○		△
EEG05	地球資源論	選択	2年	資源問題の現状を知り、それと経済や国際関係との関連を理解できるようにする。					◎	
EEG06	国際開発論	選択	2年	国際開発に関する基礎知識・用語の修得のみならず、国際開発について自分の意見を明確に述べる事ができるようになる。	○	△	◎	△	○	◎
EEG07	開発経済論	選択	2年	開発経済に関する基礎知識・用語の修得のみならず、開発経済について自分の意見を明確に述べる事ができるようになる。	○	○	◎	△	○	◎
EEG08	アメリカ経済論	選択	2年	米国経済の特徴を理解することで、日本やアジアが置かれている経済的ポジションを理解することができる。	○	○	◎		△	
EEG09	ヨーロッパ経済論	選択	2年	欧州統合の歴史、EUの制度を学び、ユーロ危機や欧州財政危機を考察できる。			○	○	◎	
EEG10	中国経済論	選択	2年	中国経済の発展と諸課題についてグローバル経済の流れの中で理解することができる。			◎	○	◎	△
EEG11	国際産業論	選択	2年	グローバル競争の中で主要国の産業競争力について考察し、日本の直面している諸課題について理解を深めることができる。			◎	△	◎	○
EEG12	中国のアジア太平洋政策	選択	2年	中国を中心としたグローバル経済の流れを俯瞰する。			◎	○		
EEG13	アジア太平洋経済論	選択	2年	アジア太平洋経済論に関する基礎知識・用語の修得のみならず、今後のアジア太平洋経済の発展構造について自分の意見を明確に述べる事ができるようになる。	○	△	◎	△	○	◎
EEG14	アジア比較経済論	選択	2年	東アジア経済(日・韓・中・台)の多様性について知ることができる。			○	◎		△
EEG15	韓国経済論	選択	2年	韓国の経済および企業システムについて知ることができる。	△		○	◎		
EEG16	グローバル自動車産業論	選択	2年	中部ならではのユニークな科目であり、自動車産業の先端的な諸問題について理解することができる。			◎	○	◎	△
EEG17	世界経済特殊講義A	選択	2年	常設の科目では扱わない諸問題について知ることができる。	担当者に依存					
EEG18	世界経済特殊講義B	選択	2年	常設の科目では扱わない諸問題について知ることができる。	担当者に依存					
EEH01	経営学	選択	2年	企業をはじめとする経営に関して受講者が自ら問題を発見し、それを分析する力を身につけることができる。					◎	
EEH02	基礎簿記論	選択	2年	8桁精算表を修得すること。					◎	
EEH03	応用簿記論	選択	2年	本支店会計を理解すること。					◎	
EEH04	社会福祉論	選択	2年	1. 日本が直面している少子高齢化、家族機能の弱体化、貧困・格差の拡大などの懸案問題について理解する。 2. 社会福祉の理念と思想、機能と役割について理解する。 3. 社会福祉の具体的な制度の仕組みについて理解する。 4. 社会福祉の専門性について理解する。					◎	
EEH05	情報システム構築論	選択	2年	情報システムの構築に必要なプログラミング手法が身につく。					◎	
EEH06	総合マルチメディア論	選択	2年	画像処理や動画作成によって自らの成果等を効果的にアピールすることができる。					◎	
EEH07	ウェブデザイン論	選択	2年	HTMLとCSSを用いてウェブページを作成することができる。					◎	
EEH08	行政法	選択	2年	行政法総論に関する重要な法的知識を修得するとともに、現実社会における問題状況についての行政法の問題解決能力を獲得することができる。					◎	
EEH09	行政学	選択	2年	行政に関する基礎知識(制度や歴史)を身に付けること。					◎	
EEH10	国際取引法Ⅰ	選択	3年	国際物品売買取引を理解する上で不可欠な法規範に関する基礎知識を身に付けることが出来る。					◎	
EEH11	国際取引法Ⅱ	選択	3年	長期継続的国際取引契約と国際通商枠組みに関する基礎的知識を身に付けることが出来る。					◎	
EEH12	民法	選択	2年	経済学の隣接・関連分野の知識として、民法中の財産法の主要な法制度について、的確に理解することができる力を身につける。					◎	
EEH13	商法	選択	2年	会社法をはじめとする商法の知識や商法関係の法律問題を分析する力を身につけることができる。					◎	

カリキュラム・マップ(経済学部)

学習・教育目標	① 経済学の基本的な概念や基礎理論を理解することができる ② 統計の基礎を理解し、経済データを適切に処理することができる ③ 国内経済やグローバル経済の諸問題を分析し、適切な経済政策について理解できる ④ 経済の歴史や制度を理解することができる ⑤ 学際的、国際的な知識、教養を身につけ、多角的な視点と表現力を養うことができる ⑥ 課題を発見し、他者とのコミュニケーションをはかりながら、問題解決能力を身につけることができる
---------	---

科目コード	科目名	科目区分	配当年次	授業の到達目標	学習・教育目標との関連 ◎＝強く関連、○＝関連、△＝やや関連)					
					① 経済学の基本的な概念や 基礎理論を理解することが できる	② 統計の基礎を理解し、経済 データを適切に処理するこ とができる	③ 国内経済やグローバル経 済の諸問題を分析し、適切 な経済政策について理解で きる	④ 経済の歴史や制度を理解 することができる	⑤ 学際的、国際的な知識、教 養を身につけ、多角的な視 点と表現力を養うことがで きる	⑥ 課題を発見し、他者とのコ ミュニケーションをはかりな がら、問題解決能力を身に つけることができる
EEH14	経済法	選択	2年	独占禁止法の基礎の修得に努める。					◎	
EEH15	労働法	選択	2年	労働法の基本的な知識を身につけ、労働に関するトラブルの解決方法を知る。					◎	
EEH16	法社会学Ⅰ	選択	3年	我々が自明なものとして受け入れている近代的な法のあり方について法社会学的に考察することができる。					◎	
EEH17	法社会学Ⅱ	選択	3年	人間の死をめぐる諸現象について法社会学的に考察することができる。					◎	
EEH18	比較法Ⅰ	選択	2年	一定の基準に基づいて複数の法体系を比較し分類できること、英米法系と大陸法系の共通点と相違点を見いだせること、および世界的な指標で法の動向を分析できる視点をもつことが、本講義で目指されるべき目標である。					◎	
EEH19	比較法Ⅱ	選択	2年	現在進行形で変化しつつあるEUを法的側面から正確に理解すること、とりわけ、EU法に特殊な法概念や法制度に関する知識を獲得し、複雑なEU法の基本構造を正しく理解することを目標とする。					◎	
EEH20	刑法	選択	2年	わが国の刑事法に関する基礎知識や基本的な考え方を修得できる。					◎	
EEH21	マーケティング論	選択	2年	マーケティング・コンセプトとマーケティングの基礎知識を身に付けることができる。					◎	
EEH22	消費者行動論	選択	2年	消費者行動の理論を理解し、実態を把握する能力を涵養する。					◎	
EEH23	経営財務論	選択	2年	経営財務論の範囲とする企業の資金調達と投資決定に関する意思決定を分析する力を身につけることができる。					◎	
EEH24	比較思想文化論	選択	2年	思想文化についての基礎知識を身につけることができる。					◎	
EEH25	国際社会学	選択	2年	国際社会学の基礎知識を身につけることができる。					◎	
EEJ01	外国書講読Ⅰ	選択	3年	経済学に関する外国語文献を読むことができるようになる。	△	△	○	△	◎	
EEJ02	外国書講読Ⅱ	選択	3年	経済学に関する外国語文献を読むことができるようになる。	△	△	○	△	◎	
EEJ03	経済英語Ⅰ	選択	2年	経済学や経済事情を英語で理解する能力を身に付けることができる。	△	△	○	○	◎	
EEJ04	経済英語Ⅱ	選択	2年	経済学や経済事情を英語で理解する能力を身に付けることができる。	△	△	○	○	◎	
EEJ05	時事英語	選択	2年	時事問題に関する英文読解力などを身に付けることができる。			○		◎	○
EEJ06	イングリッシュ・プレゼンテーション	選択	3年	英語の表現能力を向上させることができる。			○		◎	○
EEJ07	時事中国語Ⅰ	選択	2年	時事問題に関する中国語読解力や会話力などを身に付けることができる。			○		◎	○
EEJ08	時事中国語Ⅱ	選択	2年	時事問題に関する中国語読解力や会話力などを身に付けることができる。			○		◎	○
EEK01	特別講義A	選択	2年	常設の科目では扱わない諸問題について知ることができる。	担当者に依存					
EEK02	特別講義B	選択	2年	常設の科目では扱わない諸問題について知ることができる。	担当者に依存					
EEK03	特別講義C	選択	2年	常設の科目では扱わない諸問題について知ることができる。	担当者に依存					
EEK04	E R E (経済学検定試験)	選択		単位認定科目	◎	○	○	○		
EEK05	E R E上級(経済学検定試験)	選択		単位認定科目	◎	○	○	○		
EEK06	社会研修	選択	2年	企業や官庁での就業経験を通して、より実践的な専門能力を養うことができる。					○	◎
EEL01	基礎演習	全員履修	2年	文献の読み方や探し方、レポートの書き方、プレゼンテーションや討論の仕方などを修得できる。	△	△	△	△	△	◎
EEL02	フィールドスタディ方法論	選択	2年	フィールドスタディに先立って開講され、ワーク先の国や地域について、その歴史、文化などを多面的に知ることができる。					◎	○
EEL03	フィールドスタディ	選択	2年	異文化を体験することで、国際的視点から物事を捉えることができるようになる。					◎	○
EEL04	海外研修(英語圏)	選択	1年	異文化を体験し生の英語に触れることを通して、国際感覚を身に付けることができる。					◎	○
EEL05	専門演習Ⅰ	選択	3年	基礎演習で修得した作法を活用しながら、経済学に関する諸問題を分析・評価できるようになる。	○	○	○	○	○	◎
EEL06	専門演習Ⅱ	選択	4年	基礎演習で修得した作法を活用しながら、経済学に関する諸問題を分析・評価できるようになる。	○	○	○	○	○	◎
EEL07	卒業研究	選択	4年	経済学の知識を用いながら、論理構成力、表現力などを養うことができる。	○	○	○	○	○	○